

2024年1月9日

会社名 株式会社エンビプロ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 佐野 富和
(コード番号：5698 東証プライム)

問合せ先 取締役 管理管掌 竹川 直希
(TEL. 0544-21-3160)

連結子会社におけるプレシュレッダー稼働開始のお知らせ

～ 処理能力従来比1.7倍となり省エネ、省人化にも寄与 ～

この度、当社連結子会社である株式会社しんえこ（本社：長野県松本市、代表取締役社長：小松茂人、以下「しんえこ」）は、本社工場においてプレシュレッダーを導入し稼働開始いたしました。前処理工程の効率化により破碎業務の処理能力が従来比の1.7倍となり、今後は品目の拡大も見込まれます。



(稼働開始したプレシュレッダー)

プレシュレッダーの導入により、前処理工程の効率化を実現し、シュレッダー本体の時間当たり破碎処理能力は従来比で1.7倍の30tとなりました。

長野県では現在、しんえこ保有の1機のみ大型シュレッダーが稼働している状況で、多くの産業廃棄物は県外に運搬され、処理されています。しんえこの大型シュレッダーの処理能力の向上は県外に持ち出される廃棄物量を削減し、地域内での再資源化に寄与します。

エンビプログループでは、新たな戦略コンセプトとして「サーキュラーエコノミーをリードする」を掲げています。これからも地域発生資源をより多く回収し、グリーンマテリアルの生産をすることで地域・モノづくりを支えるサーキュラーエコノミーの輪を拡げてまいります。

■設備概要

名 称	プレシュレッダー
標 準 形 式	FHPS-230-400
製 造	富士車両株式会社
設 置 場 所	株式会社しんえこ 本社工場

■プレシュレッダー導入効果

- ・しんえこ本社工場のスクラップ破砕能力従来比1.7倍
- ・シュレッダー処理効率の向上およびシュレッダー本体の負荷低減
- ・取扱品目の拡大
- ・電力デマンドのピークカット、重機の燃料削減による省エネ化
- ・付加価値が高い業務への人材の再配置
- ・電化によるCO₂排出量削減効果（しんえこ全体のScope 1 から5.2%削減見込み）

■会社概要

(1)	名 称	株式会社しんえこ
(2)	所 在 地	〒390-0852 長野県松本市大字島立2346番地
(3)	代 表 者	代表取締役社長 小松茂人
(4)	事 業 内 容	鉄・非鉄金属リサイクル 廃プラスチックリサイクル 小型家電リサイクル 廃OA・事務機器リサイクル 廃自動車リサイクル
(5)	資 本 金	1億円
(6)	設 立	2002年2月
(7)	株 主	株式会社エンビプロ・ホールディングス 100%
(8)	URL	https://syneco.co.jp/

■今後の見通し

本件に関する2024年6月期の業績に与える影響は軽微です。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社エンビプロ・ホールディングス
TEL：0544-21-3160 / Mail：ir@envipro.jp